

A 図録となる書籍のイメージを踏襲。シンプルに堂々としたレイアウトで誰もがわかる入門書的ビジュアルを目指します。



嵯峨嵐山文華館
Saga Arashiyama Museum of Arts and Culture

いちからわかる

円山応挙 と長沢芦雪

An Introduction to
Okyo & Rosetsu

2020 4.25 SAT — 6.21 SUN

〈開館時間〉 10:00-17:00 (入館は16:30まで)
〈休館日〉 毎週火曜、(5月5日・6日は開館、5月7日休館)
〈入館料〉 一般・大学生¥900(800) 高校生¥500(400) 小中学生¥300(250)
*()内は団体料金*障がい者と介添人1名まで¥500(400)*幼児無料*常設展「百人一首ヒストリー」もご覧頂けます

主催／嵯峨嵐山文華館・京都新聞 後援／京都府・京都市教育委員会

B 使用する犬の絵の可愛らしい印象をタイトルに落とし込み、日本画の淡くやさしい色合いで全体をモダンな印象に。幅広層の来館者を狙います。

いちからわかる

*An Introduction to
Okyo & Rosetsu*

2020 4.25 SAT — 6.21 SUN

〈開館時間〉10:00-17:00 (入館は16:30まで)
〈休館日〉毎週火曜、(5月5日・6日は開館、5月7日休館)
〈入館料〉一般・大学生 ¥900 (800) 高校生 ¥500 (400) 小中学生 ¥300 (250)
* (1内は団体料金・観覧料と併せて個人15名まで ¥500(400) * 幼児無料 * 常設展1名入館はストーリーもご覧いただけます

と長沢芦雪

主催 / 嵯峨嵐山文華館・京都新聞 後援 / 京都府・京都市教育委員会

嵯峨嵐山文華館
Saga Arashiyama Museum of Arts and Culture

B、使用する犬の絵の可愛い印象をタイトルに落とし込み、日本画の淡くやさしい色合いで全体をモダンな印象に。幅広層の来館者を狙います。



いちからわかる

*An Introduction to
Okyo & Rosetsu*

2020 4.25 SAT — 6.21 SUN

〈開館時間〉10:00-17:00 (入館は16:30まで)
〈休館日〉毎週火曜、(5月5日・6日は開館、5月7日休館)
〈入館料〉一般・大学生 ¥900 (800) 高校生 ¥500 (400) 小中学生 ¥300 (250)
* (1内は団体料金・障がい者と介助人1名まで ¥500(400)・幼児無料・常設展1名1回1ストーリー1名ご覧頂けます

と長沢芦雪

主催 / 嵯峨嵐山文華館・京都新聞 後援 / 京都府・京都市教育委員会

嵯峨嵐山文華館
Saga Arashiyama Museum of Arts and Culture

C 余白を生かしたレイアウト、直線的なタイプフェイスでグラフィカルな印象に。
背景の色面を2分割にし2人の画家の展示を強調。

An Introduction to Okyo & Rosetsu

いちからわかる

円山応挙

と 長沢芦雪



2020 4.25 SAT — 6.21 SUN

〈開館時間〉 10:00-17:00 (入館は16:30まで)

〈休館日〉 毎週火曜、(5月5日・6日は開館、5月7日休館)

〈入館料〉 一般・大学生 ¥900 (800) 高校生 ¥500 (400) 小中学生 ¥300 (250)

* ()内は団体料金 * 障がい者と介添人1名まで ¥500 (400) * 幼児無料 * 常設展「百人一首ヒストリー」もご覧頂けます

主催 / 嵯峨嵐山文華館・京都新聞 後援 / 京都府・京都市教育委員会



嵯峨嵐山文華館
Saga Arashiyama Museum of Arts and Culture

D 各々の作品をカットアウトで上下に分けて複数でコラージュ。上下の色を分けて2人の画家を比較できるビジュアル。



嵯峨嵐山文華館
Saga Arashiyama Museum of Arts and Culture

いちからわかる

円山応挙

An Introduction to Okyo & Rosetsu

と長沢芦雪

2020 4.25 SAT — 6.21 SUN

〈開館時間〉 10:00-17:00 (入館は16:30まで)
〈休館日〉 毎週火曜、(5月5日・6日は開館、5月7日休館)
〈入館料〉 一般・大学生¥900 (800) 高校生¥500 (400) 小中学生¥300 (250)
*()内は団体料金 *障がい者と介添人1名まで¥500 (400) *幼児無料*常設展「百人一首ヒストリー」もご覧頂けます
主催/嵯峨嵐山文華館・京都新聞 後援/京都府・京都市教育委員会

18世紀、京都。 凄い絵師は若冲だけではなかった。

18世紀の京都には近年特に人気が高まっている伊藤若冲(1716~1800)をはじめ、多くの画家が活躍しました。そのなかで、円山応挙(1733-1795)は、現在の京都府亀岡市で生まれ、狩野派の流れをくむ鶴澤派の画家・石田幽汀(1721-86)に入門し、狩野派の基礎を学んだ後、滋賀県大津市にある円満院門跡の祐常門主の支援を得て「写生」を重視した絵画に取り組み人気を得ます。さらに、「写生」を基本としながらも、現実には存在しない龍や見たことのない中国の風景や人物などを描くことに挑戦しました。

応挙の弟子である長沢芦雪(1754-99)は、応挙とは違う独自の作風を追求し、本物よりも大きなサイズで虎を描いた「虎図襖」(和歌山・無量寺)や、3cm四方の紙にたくさんの羅漢を描いた「五百羅漢図」など、ユニークな作品を数多く残します。本展覧会では、円山応挙と長沢芦雪の作品を展示し、ふたりの画風の変化や、同じ題材を描いた作品なども比較して、ふたりの画家の魅力に迫ります。



1.円山応挙/「富士巻狩図屏風」(0000)/2.長沢芦雪/「牡丹孔雀図」(年代)/3.○○○○(作者名)「○○○○」(作品名)(年代)/4.○○○○(作者名)「○○○○」(作品名)(年代)/5.○○○○(作者名)「○○○○」(作品名)(年代)/6.○○○○(作者名)「○○○○」(作品名)(年代)

EVENT

4月25日[土] 10:18-16:30
講座「朝から一日、江戸絵画」講師:岡田秀之ほか

0月00日[土] 00:00-00:00
BOX&NEEDLEによる「クラフトご朱印帳ワークショップ」

0月00日[土] 00:00-00:00
吉海直人先生(同志社女子大学教授)
講演会「○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○」

0月00日[土] 00:00-00:00
円山慶祥先生(円山家8代目)
講演&実演会「○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○」

各イベントの詳細はHPにてご確認ください

【交通アクセス】

当館には駐車場がございません。公共交通機関をご利用ください。

- JRでお越しの場合：山陰本線(嵯峨野線)で嵯峨嵐山駅下車、徒歩14分 ● 阪急でお越しの場合：嵐山線で嵐山駅下車、徒歩13分
- 嵐電(京福電鉄)でお越しの場合：嵐山本線で嵐山駅下車、徒歩5分

